

秋田わか杉国体北秋田市市民運動推進協議会の設立趣旨

平成19年に秋田県で第62回国民体育大会（秋田わか杉国体）が開催されます。北秋田市では、バレーボール競技・フェンシング競技・アーチェリー競技・山岳競技の4競技の会場地として熱戦が繰り広げられます。

46年ぶりに開催されるこの国体では、第62回国民体育大会北秋田市市民運動基本計画（以下「基本計画」という。）の目的達成のため、市民総参加による「秋田わか杉国体北秋田市市民運動」を展開し、全国各地から集まる選手・監督等の大会参加者を真心を持って温かく迎え、交流を深める中から「喜び」と「感動」を分かち合い、思い出に残る大会とすることを目指します。

また、市民一人ひとりが積極的に国体運営に参加し、市民運動の広がりが、この大会を成功に導くとともに、この国体を契機に生涯スポーツの推進と活力あるまちづくりの推進を図るものと確信しております。

つきましては、「基本計画の運動基本方針」にご賛同いただきました各機関・団体の皆様方と連携を図りながら、市民の総力を結集した運動が推進できるよう、ここに秋田わか杉国体北秋田市市民運動推進協議会(仮称)を設立します。